

## 子どもが主人公分科会 各委員提案のまとめ

## 【課題①】周産期医療・小児医療の確保

No	解決に向けた方策	(参考) 具体的な事業・取組みの例	提案者
—	・医療体制に課題がある中で、医療機関の負担を減らす取組	・祖父母世代に相談できる関係 ・相談ダイヤルでの適切な助言 ・ダイヤルの周知	<第1回>
1	・休日・夜間の医療体制の充実	・休日・夜間の相談ダイヤルの充実	大橋委員
2	・確かな知識の伝達。市がサポートして、医療機関と市民との情報交流の場を設ける	・毎月医療セミナーの開催。情報誌の発行、無料配布	奥田委員
3	・医療機関が無理なら、各地域でサポートできる体制を整える	・例えば、民生委員・児童委員みたいな、子ども医療相談委員を育成する	奥田委員
4	・安心できる（信頼できる）産婦人科の確保 ・相談できる助産師の充実	・困ったときにすぐに相談できる窓口の設置 ・妊婦同士の集まれる場所を提供する	下間委員
5	・平日は就労しているため、土日に支援を行う	・土日に子育て教室を行う	下間委員
6	・赤ちゃん訪問の充実 ・マタニティー相談	・全戸訪問の年齢の拡大（1歳までなど） ・先輩母親との話（相談）す機会をつくる（気軽に）	下間委員
7	・小児科医の人数を増やす ・子ども医療費の助成対象年齢を長くする	・救急医療体制の充実（休日・夜間の救急の受入ができる病院を増やす）24時間365日対応できるように	下間委員

【課題②】仕事と子育ての両立に対する職場の理解、職場環境・労働条件等の整備

No	解決に向けた方策	(参考) 具体的な事業・取組みの例	提案者
—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業主や上司の子育てに対する理解</li> <li>・企業の経済的負担軽減の仕組み</li> </ul>		<第1回>
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てしやすい職場・企業を増やす</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て優良企業の認定を制定し、民間任せではなく市がサポートしていく</li> </ul>	奥田委員
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病気時、一時的に対応できる所の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・祖父母がいない家庭の負担を減らす方策が必要</li> </ul>	奥田委員
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園児が発熱時など、園に迎えに行く際、早退や休みやすい環境づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが満3歳までは、子どもの病気時に早退したり休むことができる制度（職場での）</li> </ul>	下間委員
11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・育休が3年間とれるよう企業側に働きかける</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3年間の育休を行う企業には助成する</li> </ul>	下間委員
12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てを視野に入れた職場環境づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病児保育の利用できる病院の拡大</li> <li>・有給・遅刻・早退が利用しやすい環境</li> </ul>	下間委員
13	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て中での職場復帰しやすい環境</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産休・育休のとりやすい職場環境づくり</li> <li>・復帰後も子育て中心に（子どもの体調不良・行事等）休みのとりやすい環境</li> </ul>	下間委員

### 【課題③】子どもの居場所づくり

No	解決に向けた方策	(参考) 具体的な事業・取組みの例	提案者
—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・祖父母の協力</li> <li>・学童保育の量・質の確保</li> <li>・職場や地域の協力</li> <li>・家庭内で家族とともに過ごす時間の確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の空き教室を放課後過ごす場として活用</li> </ul>	<第1回>
14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学童保育・放課後児童クラブ（長期休みも利用できるように（小学校））</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・合併して空く園舎を利用して</li> </ul>	大橋委員
15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のコミュニケーションの構築。安全な街作り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供会、老人会、自治会の再構築。我が孫だけではなく、地域の子を見守る組織を</li> </ul>	奥田委員
16	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの居場所（遊ぶ場所）作り※共働きでない家庭へのサポート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後こども教室の拡充。学校施設の開放。各学区での児童委員の配置とサポート</li> </ul>	奥田委員
17	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学童保育所へのサポート※共働きの家庭へのサポート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適正な施設の確保…すし詰めは良くない。指導員の確保と教育。運営のサポート</li> </ul>	奥田委員
18	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学童保育所の充実</li> </ul>		小竹委員
19	<ul style="list-style-type: none"> <li>・陽だまりの丘だけではなく、各学校付近に児童館もしくは放課後保育ができるような居場所づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・桑名市の児童館を「ぽかぽか」以外にも設置する例）駅前など</li> </ul>	下間委員
20	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファミリーサポートする側の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サポート者の育成に関する費用を無料で行う</li> </ul>	下間委員
21	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童館の増設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが家で1人でのことのないよう集まりやすい場所づくりをする（学童は金銭面で利用しない家があるため）</li> </ul>	下間委員
22	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後児童クラブの充実</li> <li>・公園の整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各学校に学童がある訳ではなく、通いづらい学校児童もいるため、トワイライトを実施してほしい</li> <li>・危険物等が落ちていないか点検実施（公園内）</li> </ul>	下間委員

#### 【課題④】 家庭での教育の推進

No	解決に向けた方策	(参考) 具体的な事業・取組みの例	提案者
一	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもを育てる第一義的な責任は保護者という認識</li> <li>・家庭での子育て力・教育力の向上</li> <li>・家庭での食育</li> <li>・親と子の信頼関係、親の理解と愛情</li> </ul>		<第1回>
23	<ul style="list-style-type: none"> <li>・賢い子どもを育てるために家庭での躰</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親の子育ての学習会</li> </ul>	大橋委員
24	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者同士のコミュニケーションを図り、家庭での教育の役立ててもらふ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供会、育児会のサポート、定期的な保護者大会や座談会を開催する</li> </ul>	奥田委員
25	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食育でのサポート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月の献立メニューを配布。市主催で親子農園体験。親子料理大会の開催</li> </ul>	奥田委員
26	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親と子どもが一緒にできることを</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市主催で運動会や工作大会、発表会を開催する。それぞれの得意分野があるといいか</li> </ul>	奥田委員
27	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園と小学校の連携（就学前の聞き取り（保育園と小学校）はあるが、小学校入学後はないので、その後も連携をとれるような関係づくり）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校入学後の保育園の聞き取り実施（園での取組み方も変わる、連携して子どもをみていく）</li> </ul>	下間委員
28	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気軽に参加できる子育て講座等を定期的で開催する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月に1回の子育て講座の開催</li> </ul>	下間委員
29	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親子で参加しやすいイベント・保育の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市で無料で昔ながらの遊びや、自然遊びを教えてもらえる場。親同士の子育て情報交換ができる場</li> </ul>	下間委員

【課題⑤】 特別な支援を要する子ども等への支援（障害・外国人等）

No	解決に向けた方策	（参考）具体的な事業・取組みの例	提案者
—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 支援を要する子どもと保護者への支援</li> <li>・ 外国人の言語や生活習慣の違いからの支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 相談窓口、支援機関の連携</li> </ul>	<第1回>
30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ まずは、窓口はしっかり受け答えができるよう勉強して頂きたい（たらい回しが多い、特にTEL）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新人研修会</li> </ul>	大橋委員
31	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害児や支援が必要な児童の保護者への支援。相談窓口の開設。サポート体制の構築</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経済的な支援。物資等の支援。精神的な支援。支援ネットワークの構築</li> </ul>	奥田委員
32	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外国児童へのサポート体制構築を支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ NPO団体やサポート団体を把握し、市の援助による協力関係、情報共有を図る</li> </ul>	奥田委員
33	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定期的なコミュニケーションを図る場を提供する</li> </ul>		奥田委員
34	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 問題のある子（グレーゾーン）の日常をみに来ていただく専門の方の育成・増員</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専門員による調査活動の充実（承諾書なしで、園からの連絡のみで調査活動をしていただける制度）</li> </ul>	下間委員
35	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一般の行事に参加してもらうことで、まわりの人たちに周知してもらう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域のまつりに出店を出してもらう</li> </ul>	下間委員
36	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害・成長についての相談・発見</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育園と連携の取りやすさ、情報交換のできる環境づくり、グレーゾーンの子どもへの対応、相談の充実をしていく</li> </ul>	下間委員
37	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 療育センターの充実、保育園と療育センターの連携</li> <li>・ 保護者を対象とした研修会・交流会の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育園での様子を見てもらい、特別な支援が必要と早期発見できる連携体制</li> <li>・ 参加しやすい、わかりやすい会を企画する</li> </ul>	下間委員

【課題⑥】今の親ではなく、将来の親となる子どもへの教育に注力

No	解決に向けた方策	(参考) 具体的な事業・取組みの例	提案者
—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの時からの教育の積み上げが必要 (親とはどういうものか、親・地域・社会の役割は何かなど)</li> <li>・地域と子どもとの交流</li> </ul>		<第1回>
38	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食育でのサポート【再掲】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月の献立メニューを配布。市主催で親子農園体験。親子料理大会の開催【再掲】</li> </ul>	奥田委員
39	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親と子どもが一緒にできることを【再掲】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市主催で運動会や工作大会、発表会を開催する。それぞれの得意分野があるといいか【再掲】</li> </ul>	奥田委員
40	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体験学習の拡充</li> </ul>		奥田委員
41	<ul style="list-style-type: none"> <li>・躰や道徳教育の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・躰やマナーなどについてのわかりやすい講座開催(尾木ママなど楽しく子育てできる講座)</li> </ul>	下間委員
42	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中高生と保育園児の交流事業のさらなる充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育の現場で実際に親である方に講義してもらう</li> </ul>	下間委員
43	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園と小学校の連携</li> <li>・自然や緑豊かなまちづくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進学に向けてだけでなく、進学後も成長を見守りやすい体制づくり</li> <li>・桑名の緑豊かな山々を残し、気温の上昇を抑え、住みやすいまちへ環境をつくっていく</li> </ul>	下間委員
44	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どものボランティア活動の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人のため、世のために自分を役立てようとする気持ちを持ち家庭で育み、芽生えさせる</li> </ul>	下間委員

## 【課題⑦】 少子化対策

No	解決に向けた方策	(参考) 具体的な事業・取組みの例	提案者
45	・結婚対策	・婚活パーティー	大橋委員
46	・大家族でも生きやすい街であることが大切	・基本は経済的支援。安全な街。地域のサポート。施設の容量確保、質の向上	奥田委員
47	・大家族になれる家庭、子どもが多い地域になれるようサポートすること	・複数の子どもを育てられる親になってもらう。地域の意識改革	奥田委員
48	・出産手当、育児手当、休業手当等の経済支援		小竹委員
49	・24時間365日対応の預かり施設の設置		小竹委員
50	・養育費・教育費の支援 ・女性が働きやすい職場づくり（時短有給消化、早退・休みがとりやすい制度）	・就学祝金、一時金給付 ・高校の義務教育化	下間委員
51	・援助金を増やしてもらう	・2人目、3人目以降の助成の充実	下間委員
52	・不妊治療への支援	・治療への助成金	下間委員
53	・産休・育休中を含め、子どものいる世帯への経済的支援 ・子育てしやすい環境づくり	・助成金増加 ・安心して子育てできる環境、親になり気軽に相談できる窓口、保健センター等保健師さんからの連絡（子育てが順調か悩みを聞いてくれる相手がいる安心感を持てるようにする）	下間委員